

# ミラージュカップ仕様車でジムカーナ初体験。

## CMSC埼玉 ラリーアート・ジムカーナ練習会

去る4月2日出筑波サーキット常設ジムカーナ場に於て、第1回ラリーアートジムカーナ練習会が開催され、CMSC埼玉がコーススタッフを担当しました。

当日は、雨が心配されましたが、どうにかドライな路面での走行会となり、学生、OLから年輩のドライバーまで約80名が参加。ラリーアートが主催ということで、非常に華やかな雰囲気に包まれ、隣のレース場よりジムカーナ場の方が目立っていたほど。

通常のジムカーナ競技会であれば、コマ何秒の競いでビリビリしがち。しかし、そこは練習会。参加者の7割がジムカーナ初体験ということで、簡単にしたはずのコースでもミスコース続出ながら、参



終了後、講評をのべる山本講師

加者全員が新しいミラージュカップレース車を充分に楽しみ、試乗した1日でした。

(CMSC埼玉 入田 耕)



出走車をチェックするCMSC埼玉のスタッフ



参加者はミラージュカップ仕様車を楽しんだ。

# トップドライバーとの同乗走行が大好評。

## CMSC青森 ドライビングスクール

クラブ員のテクニック向上と、他クラブとの親睦を目的とした、CMSC青森ドライビングスクールが5月3日青森市、月見野スポーツランドにて開催された。当日はCMSC本部より木全巖氏、田口雅生氏が参加、走行後参加者一人一人へ細かいアドバイスをを行った他、アドバンチームの大庭、藤田選手、当クラブの大西、館山、福士選手による同乗走行なども行われた。トップドライバーの同乗走行には、ギャラリーからの申込みもあり、オフィシャルがてんこまいすといったシーンも。終了後、参加者へのプレゼントもあり、参加者やギャラリーからは、ぜひ又開催をとの声も強く、地域のモータースポーツへの貢献に寄与したものと確信しています。今後ともCMSC青森をよろしく。

(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



同乗走行をする大西選手



大西康弘選手



本部木全巖氏(右端)によるキメ細かな講評が好評



福士文秀選手



館山正嗣選手

# 初主催イベントながら"みんなの輪"で無事終了。

## CMSC仙台 ダートラ練習会

曇ひとつない好天に恵まれた4月17日、CMSC仙台の初主催イベントが利府森郷の特設会場に、東北各県のモータースポーツ愛好家80名を集め開催されました。初主催ということで、本部より木全氏、CMSC山形より会長の小川氏とクラブ員の方々が応援に駆けつけていただきました。小川氏のデモランを皮切りに、木全、小川両氏による同乗走行、持ち込み車輛によるトライアル練習会と進み、初主催イベントも、全員の協力の輪で無事終了。次回イベントにも乞御期待あれ。

(CMSC仙台 初田昌子)



初主催、今野会長より挨拶



山形から小川氏、本部より木全氏も応援に。



# チャレンジ・ザ・ワンメイク！サーキットで健闘するCMSC。

## '88ミラージュカップ フレッシュマン・東北シリーズ

今シーズンのミラージュカップ・フレッシュマンシリーズと東北シリーズが、4月24日のスポーツランド菅生でのレースを皮切りにいよいよスタートした。'88シーズンは、フレッシュマンが全5戦、東北が全4戦開催されるが、4月24日の第1戦は、両シリーズの初戦を兼ねた大会であり各地より27台のワンメイク仕様ミラージュが集まった。CMSCの各支部からも、CMSC山形、小川日出生選手の乗る山形三菱ミラージュを始め、CMSC埼玉三菱コルト、CMSC栃木ミラージュ、仙台三菱トランピオミラージュ、CMSC埼玉CP川ロミラージュの各クラブチーム車が出場しサーキットでのバトルを展開した。またフレッシュマンシリーズ第2戦は、5月22日筑波サーキットにて開催され、本部より昨シーズン東北シリーズに参戦していた加藤元章選手も参加。出走27台中13位の成績に、東北とフレッシュマンレベルの差を強く感じていた。クラブ員の第2戦までの最高位は、小川選手の東北第2戦の4位。各チームの今後の活躍に期待したい。



車検を終えた小川日出生選手



CMSC山形・小川選手



CMSC本部・加藤選手



CMSC埼玉・長南選手



CMSC仙台・佐藤選手



CMSC栃木・川口選手



CMSC埼玉・清水選手

## CMSC山形、昨シーズンに続きトップを独走中！

'88CMSCチャレンジカップの前半1～5月までの集計が各クラブより報告された。クラブ別ポイントでは、山形が309ポイントでトップ。このポイントの半数近くを稼いだのがダートラで大活躍の金田選手。何と120ポイントを獲得したが、スラローム部門では、

群馬の荒井選手がさらに上の140ポイントを稼ぎトップ。またラリー部門では、札幌の吉川選手が早くも64ポイントを上げトップ。前年度1位の大西選手は54ポイントで2位をキープしている。ダートラ、ラリーとも、好調のギャランVR-4、ミラージュの活

躍に合わせ、獲得ポイントもスラローム部門、ラリー・ドライバー部門共に、早くも昨シーズンの年間ポイントを上回るほど。クラブ員の積極的な参加と、好成績でますます楽しい今シーズンである。

### ●クラブ別獲得ポイント

	1～5月	6～8月	9～11月	12月	合計
帯広	71				71
札幌	129				129
青森	104				104
岩手	0				0
山形	309				309
仙台	20				20
福島	181				181
栃木	54				54
群馬	196				196
埼玉	11				11
岐阜	26				26
島根	77				77
香川	96				96

### ●ラリー・ドライバー部門

吉川 幸彦	札幌	64
大西 康弘	青森	54
菅野 茂	福島	40
小川日出生	山形	34
館山 正嗣	青森	30
千田 俊二	札幌	24
塩野谷浩光	群馬	24
及川 浩司	札幌	8
花沢 宏之	青森	4
福士 文秀	青森	4

### ●ラリー・ナビゲーター部門

佐藤 忠宣	福島	40
葛西 一省	青森	32
内田 昭佳	群馬	20
石田 隆雄	青森	4
巻口 実	札幌	2
石尾 寿一	札幌	2
永沢 裕之	青森	2
白戸 博史	青森	2
村山 豊	山形	2
佐藤 智昭	山形	2

### ●スラローム部門

荒井 信介	群馬	140
金田 至	山形	120
白井 修	香川	74
鈴木 功敏	福島	60
砂塚 明男	山形	42
佐藤 信一	福島	36
青沼 達也	帯広	36
杉坂 啓一	島根	34
塚原 勇	福島	28
杉山 敏夫	山形	27

### ●レース部門

小川日出生	山形	8
清水 潤	埼玉	4
川口 法行	栃木	4
金田 至	山形	2
佐藤 政一	仙台	2
相沢 いく	埼玉	2
長南 茂夫	埼玉	2

### ●ポイントのつけ方

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
ポイント A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
ポイント B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

A=ラリー………全日本選手権、JMRC地区最上級シリーズ  
スラローム………全日本スピード行事選手権、地方スピード行事選手権、JMSシリーズ  
レース………全日本選手権、地方選手権、ミラージュカップ  
B=それ以外の競技会  
↑リタイアには予選不通過も含む